

ものづくり日本大賞関連実施事業

平成31年度予算額 **0.5億円 (0.2億円)**

事業の内容

事業目的・概要

- 「ものづくり日本大賞」は、製造・生産現場の中核を担っている中堅人材や伝統的・文化的な「技」を支えてきた熟練人材、今後を担う若年人材など「ものづくり」に携わっている各世代の人材のうち、特に優秀と認められる人材を顕彰するものです。
- これによって、ものづくりに携わる者の誇りと意欲の向上を図り、ものづくりに係る技術及び技能の更なる発展と次世代への着実な継承に寄与します。
- 平成31年度は、第8回「ものづくり日本大賞」について、内閣総理大臣賞及び経済産業大臣賞表彰式、関連する広報事業等を実施します。

成果目標

- ものづくり日本大賞を受賞することにより、ものづくりを支える人材の意欲や知名度が向上する等の、受賞後の波及効果を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

○ものづくり日本大賞（平成17年度～隔年開催）



(写真) 「ものづくり日本大賞」内閣総理大臣表彰式の様子
※毎回、総理以下、官房長官・関係閣僚等が出席

事業内容

- ①前年度に公募を行った募集案件について、審査会を開催する。
- ②内閣総理大臣賞・経済産業大臣賞等について、表彰式を開催する。
- ③受賞者のための賞状・メダル等を製作する。
- ④受賞者を広く紹介するための冊子を製作する。
- ⑤その他、広報活動を実施する。



(写真)
ものづくり日本大賞受賞者紹介冊子
※第7回（平成29年度）時